

## 第 115 回講習会 「科学英語の書き方とプレゼンテーション」

企画 東海支部  
共催 精密工学会東海支部  
協賛 自動車技術会中部支部, 計測自動制御学会中部支部, 日本塑性加工学会東海支部, 日本設計工学会東海支部, 愛知工研協会  
開催日 2011年7月12日(火)  
会場 名古屋大学シンポジオンホール(名古屋市千種区不老町、地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車, 徒歩5分)  
(地図)[http://www.nagoya-u.ac.jp/camp/map\\_higashiyama/](http://www.nagoya-u.ac.jp/camp/map_higashiyama/)  
締切 2011年6月27日(月)  
定員 100名

趣旨 情報化・国際化が進む現在、グローバルな技術競争が進展している企業環境の中では、英語によるコミュニケーションの機会が増えており、技術者にとって科学英語の表現能力向上がますます必要となっています。例年好評をいただいている講習会を今年度も開催します。

### 内容

10:00~10:10 開会の挨拶

10:10~11:40 科学英語と技術論文(講演英語／質疑英語)

ペトロス・アブラハ (名城大学)

科学技術論文・研究論文を作成する際の一般的なルール、論文の構成と各構成要素の書き方について説明するとともに、数式・記号などの読み方、投稿から掲載までのプロセス等についても紹介する。

11:40~12:50 昼休み

12:50~15:10 英語によるプレゼンテーション(講演英語／質疑日本語可)

エドワード・ヘイグ (名古屋大学)

英語での発表の初心者を対象に、国際会議でプレゼンテーションを行うためのテクニック(発表に臨む心構え、わかりやすい発表の構成方法、会議での話し方、発表に役立つ決まり文句)について、詳しく紹介する。

15:10~15:20 休憩

15:20~16:50 技術英語の文法と基礎(講演質疑とも日本語)

小山由紀江 (名古屋工業大学)

英文法の視点から、技術英語の基礎についてわかり易く解説するとともに、科学技術分野のコーパス(語彙データベース)を利用した適切な表現の選び方についても紹介する。

17:05～17:10 閉会の挨拶

#### 参加費

〈教材費込み〉会員 7000 円(学生員 3000 円)、会員外 13000 円(一般学生 6000 円)

〈教材費なし〉会員 5000 円(学生員 1000 円)、会員外 11000 円(一般学生 4000 円)

参加費は7月4日(月)までに着金するようご送金下さい。当日支払いの場合は上記の各金額に1000円が加算されます。

#### 問合せ先

〒464-8603 名古屋市千種区不老町／名古屋大学工学部機械工学教室内

日本機械学会東海支部

電話・FAX (052)789-4494、E-mail:tokaim@nuem.nagoya-u.ac.jp

#### 申込方法

右記 Web サイトからお申込下さい。(http://www.jsme.or.jp/tk/)